



2019年9月11日

報道関係各位

日本商工会議所青年部

## 東海3県の青年経済人1,723人が一堂に会する

### 日本商工会議所青年部第32回東海ブロック大会(9月6・7日、愛知県刈谷市)を開催



(記念式典：主催者挨拶をする田中日本YEG会長)



(記念式典：参加者の様子)

日本商工会議所青年部（以下日本YEG／田中暢之会長・各務原商工会議所青年部所属）は、2019年9月6日（金）・7日（土）の両日、刈谷市にて、東海3県を中心に1723人の青年経済人が参加した日本YEG第32回東海ブロック大会を開催しました。

ブロック大会とは、経済・社会環境が大きく変化する中で、企業と地域社会の次代を担う青年経済人が互いに交流と連携の輪を拡げ、企業の発展と豊かな地域社会の形成に果たす商工会議所の役割を認識し、その実現のために青年経済人として何をなすべきかを研究し研鑽することを目的に、全国9ブロックにて開催しており、刈谷市でのブロック大会の開催は初めてとなります。

6日は、愛知、岐阜、三重各県の商工会議所青年部（以下、YEG）の指導的役割を担う会長らが、YEGの直面する課題について意見交換を行う会長会議を実施しました。7日には、刈谷市総合文化センターで記念式典を開催後、9つの分科会を実施。講師に古市憲寿氏を招く記念講演や、北澤豪氏と吉野有香氏をゲストに招くフットサル、自動車関連をはじめ地元企業の視察、eスポーツについて学ぶ内容などのほか、日本YEGのスケールメリットを活用するビジネス交流会等を行い、研鑽と交流を深めました。

田中会長は記念式典の挨拶で「多くの同志が刈谷に集まった。YEGの歴史は、平成とともに歩んできた。この変化しつづける時代に地域を支えるのがYEGである。この場にいる多くの人が、何かビジネスに役立つことがあるとの思いでYEGに入会されたと思う。自ら求めるから、チャンスが生まれる。今できることをするのは当たり前であり、今やらなければならないことはすぐに始めなければならない。自社を想い、地域を想い、そして日本の将来を想い、未来を創り上げて参りましょう。」と話しました。



【お問い合わせ先】

日本商工会議所青年部 広報委員長 宮崎映行

TEL：080-1740-8097 Mail：[hideyuki119@gmail.com](mailto:hideyuki119@gmail.com)

(日本商工会議所青年部ホームページ) <https://yeg.jp>



【商工会議所青年部（YEG）とは】

商工会議所青年部は、次代の地域経済を担う青年経済人の相互研鑽の場として、また、資質の向上と会員相互の交流を通じて、自企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としています。

「YEG」とは、商工会議所青年部の英語名（Young Entrepreneurs Group = 若き企業家集団）の頭文字をとったもので、同時に商工会議所青年部の持つコンセプト（若さ、情熱、広い視野）を持った経営者 = Youth, Energy, Generalist を表しています。

2019年5月現在、日本YEGに加入の青年部は418カ所を数え、その会員数は34,000名を超えます。YEGでは、地域の経済的発展の支えとなるべく、全国各地でのコンベンションの開催、地域からの要望や意見を集約し提言を行う活動、経営課題を解決するための事業、講演会・セミナーなどの研修事業、国際的な交流活動などを行っています。